

ようこそ!
デイサービス ゆずり葉へ



株式会社

ゆずり葉

デイサービスゆずり葉 令和2年度「上半期運営推進会議」

作成日 令和2年9月17日(木)

デイサービスゆずり葉

管理者:徳留 尚愛

新型コロナウイルス感染症対策により、書面でご報告いたします

- 参加 *F様(利用者様代表)
- *I様(ご家族代表)
- *K様(民生委員)
- *K様(西蔭平地区自治会長)
- *W様(住吉地区地域包括支援センター)
- *T様(住之江在宅介護支援センター)
- *日高(住宅型有料老人ホームゆずり葉新名爪「施設長」)
- *徳留・新穂・日高・小浦・極殿・野田・田中・谷口(TTEAMデイサービスゆずり葉)

①事業所概要

事業所種別:地域密着型通所介護

利用定員:18名

サービス提供時間:9:00~16:15

営業時間:8:30~17:30

加算:入浴介助加算、個別機能訓練加算Ⅱ、サービス提供体制強化加算Ⅰロ

介護職員処遇改善加算Ⅰ、介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ

(職員配置)9月1日(月)時点

常勤職員:管理者1名(SW兼務)、生活相談員2名(介護職員兼務)、看護職員1名(機能訓練指導員兼務)

非常勤職員:看護職員2名(機能訓練指導員兼務)、介護職員2名

計8名

ゆずり葉「法人理念」

ゆずり葉は、利用者全員が、

「この人たち、私のことをわかってくれる」と

安心して過ごせる施設を目指します。

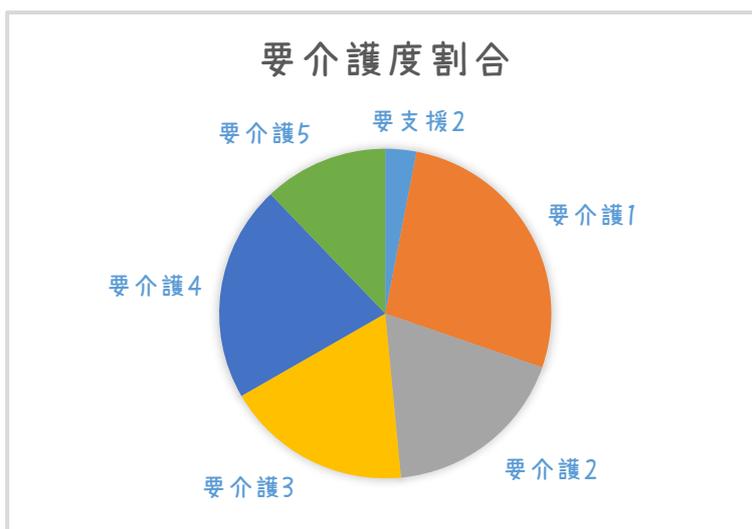
②利用者数や要介護度等について

(お客様登録人数)

令和2年9月17日時点の登録人数:31名(外部:16名 入居:15名)



(要介護度等)



(お客様の状況)

4月からの半年間で、地域から新たに3名の方が利用を開始されています。デイサービスゆずり葉は、地域からご利用のお客様と、隣接する住宅型有料老人ホームからご利用のお客様がいらっしゃいます。

現在、登録されている地域のお客様は16名です。8月末迄で一名のご利用中止がありました。病状の進行による在宅介護の難しさから、次の段階として入所を希望されたことがその理由です。平成27年12月の開設当初から、徐々に地域からご利用のお客様の割合が増え、現在は5割前後で安定した推移をしています。

ゆずり葉の方向性としても、隣接する住宅型有料老人ホームの入居者様においては、よりデイサービスの必要性が高く、ご利用を希望される方に絞りご利用をいただいております。入居サービスにおいても、重度者対応、レクリエーション等の質を高めながら、デイサービスの一日18人定員という限られた人数枠に対しては、可能な範囲で地域の方へ開放し、地域への貢献と両立を図っているところです。

③行事等の取り組み状況

4月:4/2(木)お花見(ゆずり葉敷地内)、4/7(火)誕生会
5月:5/12(火)旬のお料理レク(筍)、5/21(木)誕生会
6月:6/20(土)誕生会、6/25(木)祝100歳の誕生会
7月:7/2(木)旬のお料理レク(ゴーヤ、芋ガラ)、7/29(水)誕生会
8月:8/3(月)音楽療法、8/24(月)誕生会
9月:9/18(金)誕生会(予定)、ミニ敬老会(予定)

※前年度まで、1.5ヶ月に一回の割合で外出レクリエーションの提供を行って参りました。今年度は、新型コロナウイルス感染対策による外出レクリエーションの中止や、慰問サービス等の中止により、サービス内容の見直しを迫られました。適切な感染対策を優先しながらも、外出レクやヨガ教室、慰問等のサービスとは違う、楽しみながら行える活動をスタッフの皆で日々考えながら提供中です。

④事故やヒヤリハットの件数と事例紹介

事故:0件 ヒヤリ:3件(内訳~離設リスク:0件・物損リスク:0件・転倒リスク:3件)

8/31(月)O様(転倒リスク)

(内容)朝の送迎時、ご自宅玄関の段差を歩行器移動。一旦歩行器のグリップを握られた後、歩行器から手が離れず、段差も歩行器のまま移動。その際に歩行器の片輪が先に下がり、歩行器のバランスが崩れた動きに合わせてO様もバランスを崩し、しりもちをつくカタチで転倒。その際、とっさに付き添っていた職員が身体を支え、地面におろすカタチとなる。

(原因)(本人要因)レビー小体型認知症と脳血管性認知症の混合。下肢筋力低下あり。動きと行動がちぐはぐに結びつかず、動作の予測や誘導での動作に難しさがある。今回は歩行器を硬く握り、手が離れなくなっており、今回以外でも時折硬く握られる様子が見られていた。転倒時は遠くにいる人が視界に入り、本人様の動きや言葉の内容から、その方の側に移動しようと動かされた様子が見られた。

(介助要因)迎える時点で歩行器を玄関の段差下に降ろしていない。歩行器から手が離れない事に対し、段差をそのまま降りる対応を行っている。歩行器での段差移動時に、職員とご家族で会話があり、そこに気を取られ、バランスを崩しそうになる前兆の時点で動けていない。

(環境要因)玄関の段差は約20cm。歩行器が段差の上にあった。

(対策)介助方法の再統一。改めて全スタッフですり合わせを行った(朝礼と事業所MTGを活用)。歩行器は事前に段差下へ降ろす。ご家族にも協力を仰ぎ、雨天時を除いてあらかじめ外用の歩行器は段差下におろしておいてもらうようになった。その上で、段差をおりる際は柱に掴まってもらいながら手引き誘導にて歩行器の場所まで移動する。話し合った対策内容を送迎アセスメントに反映した。

⑤介護職員等への研修等質の向上に向けた取り組み

【定例会議】

4/9(水)カンファレンス、行事について、業務改善について、各種委員会より、その他

5/21(木)カンファレンス、行事について、業務改善について、各種委員会より、その他

6/29(月)カンファレンス、行事について、業務改善について、介護事故リスクについて、各種委員会より、その他

7/29(水)カンファレンス、行事について、業務改善について、介護事故リスクについて、各種委員会より、その他

8/27(木)カンファレンス、行事について、業務改善について、介護事故リスクについて、各種委員会より、その他

9/9(水)カンファレンス、行事について、業務改善について、各種委員会より、その他

【研修】

4/28(火).職員の腰痛予防(外部講師:常盤直孝PT)

5/29(金).安全で快適な送迎(内部:徳留 adm)

6/23(火).事故発生又は再発防止に関する研修(外部講師:増田登賜隆様)

7/28(火).感染症予防(内部:齋藤NS.)

8/31(月).感染症対策 vol.2(内部:ゆずり葉看護部会.)

9/22(火).(予定)認知症ケア(外部講師:増田登賜隆様)

9/25(金).(予定)キャリア選択に関する研修(内部:徳留 adm)

※その他の研修として、2名以下で受けている研修は記載を省略しています。

今年度の研修は、新型コロナウイルス感染症対策をきっかけとして、積極的なウェブ活用を行っています。ウェブの活用により、感染対策と学びの機会の両立を図っているところです。全ての法人研修で動画の撮影を行い、YouTubeで職員向けに動画を限定公開しています。また全ての動画で公開期限を1週間と区切り、時間や場所に縛られず学ぶというメリットに対し、自主性や自己責任で研修自体にメリハリが無くならないよう、報告書の提出締め切りも含めてリマインドするなどの工夫を行っています。また、外部講師による管理者向けの研修や、各種委員会向けの取り組みでも、zoom等のオンラインサービスを活用しています。

⑥利用者の健康管理に係る取り組み

【脱水予防】

- ・水分摂取量のチェック
- ・湿度・温度管理(送迎時に行う、利用者様宅の温度管理や提案を含む)

【感染症予防】新型コロナウイルス感染症対策

- ・面会制限や施設基準での運営(オンライン面会が可能)
- ・日々の手洗い、手指消毒、正しい手洗いがテーマのレクリエーションの実施

- ・職員も含めた出勤前の検温と新型コロナウイルス感染対策に合わせた新しい出勤停止基準の導入
- ・デイのみご利用のお客様は、家族も含めた日々の体調チェックシートの確認と記入と送迎時の再確認
- ・手の触れる場所等、範囲を大幅に拡大した日々の設備消毒
- ・日々の服薬確認、管理
- ・入浴毎のボディチェック

⑦防災の取り組みに関する報告

- ・防火設備点検を専門業者に委託
- ・年2回の自衛消防訓練(令和2年6月5日(金)に実施)
- ・防災訓練(令和2年10月に実施予定)

⑧地域との連携

- ・地域の移送サービス、住吉ボランティアセンターつなぎとの連携
- ・人との接触、行動範囲を狭めるため、各種取り組みを中止
- ・ホームページを活用した情報提供の実施

⑨今後の展開について

- ・ウェブを活用した研修による職員の質の向上
- ・ウェブを活用した担当者会議などへの積極的な取り組み
- ・ウェブを活用した地域への情報発信・ご家族に向けた動画での活動報告
- ・9月より新しいクラウドサービスを活用した個別機能訓練加算IIのブラッシュアップ
- ・お客様のご利用環境、職場環境としての緑化推進
- ・内部に向けた科学的に効果のある職場環境の啓蒙と時間外労働の是正
- ・コーヒー等の器材充実でリラクゼーションの時間をより楽しんでいただける時間の創出

(自己評価)

令和2年9月で、オープンより4年10ヶ月となります。今年度より、介護職員として働くメンバーの内、介護福祉士の割合が高い場合に算定できる、サービス提供体制強化加算及び介護職員等特定処遇改善加算の算定を開始しました。現在は、デイサービスゆずり葉に勤務する全ての介護スタッフ全員が介護福祉士の資格を取得することができました。そのため、来年度は最上位の加算を算定予定です。そのように、資格取得応援制度や各種研修による職員の質

の向上に継続的に取り組んでいる事、また地域からゆずり葉の評判を聞いて利用を開始された方など、そのまま評価できる点であると感じています。

最大の課題は、新型コロナウイルス感染対策です。デイサービスという特性上、また隣接する有料老人ホームもありますので、株式会社ゆずり葉として、職員の出勤停止基準もより厳しくするなど、高齢者施設として高いレベルでの対策を日々話し合いながら取り組む毎日です。いつどこから誰が感染するかわからない状況の中で、もし関係者内で感染した場合にも、迅速な気づきと対応ができる仕組みを整備しながら日々取り組んでいます。

また、新しいデイサービス運営のカタチとして、これまでの外出レクや外部講師による高齢者向けヨガ教室、子供たちによる慰問等が行なえない中で、ゆずり葉として向上委員会というゆずり葉独自の委員会を立ち上げています。その中で、利用者様へのサービスの質についても考え、実際に動いていることも評価できる点であると感じています。たくさんの課題はありますが、ウェブサービスも活用しながら、様々な情報発信ができるデイサービスとして、地域への貢献も行えるよう取り組んでいる真っ最中です。

⑩皆様のご意見をお聞かせください。

*別紙アンケートの返送にご協力ください。(ファックス:0985-86-8214)。

最後までご覧いただき、誠にありがとうございました。